



会社名 日証金信託銀行株式会社
 本社所在地 東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 織立 敏博
 問合せ先責任者 役職名 総務部長 氏名 長谷川 敏
 TEL 03(5642)3070

定時株主総会開催予定日 2020年6月24日

特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2020年3月期の業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	2,969	15.8	620	1.1	496	△ 7.7
2019年3月期	2,562	△ 14.6	613	45.7	538	47.0

	1株当たり 当期純利益		自己資本 当期純利益率		経常収支率		預金残高	
	円	銭	%		%		百万円	
2020年3月期	1,241	53	2.0		79.1		-	
2019年3月期	1,345	81	2.0		76.0		-	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率 (注1)		1株当たり純資産		単体自己資本比率 (国内基準)(注2)	
	百万円		百万円		%		円 銭		%	
2020年3月期	1,065,019		23,926		2.2		59,815 17		66.35 (速報値)	
2019年3月期	933,757		25,636		2.7		64,092 28		79.28	

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部の合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
2020年3月期	69,585		△ 229,806		-		153,660	
2019年3月期	△ 141,373		97,263		-		313,881	

2. 配当の状況

	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向	純資産配当率
	中間期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭			
2019年3月期	-	-	-	-	-	-
2020年3月期(予定)	-	750 00	750 00	300	60.4	1.2

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 無 ③ 会計上の見積りの変更 無
 ② ①以外の会計方針の変更 無 ④ 修正再表示 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数 2020年3月期 400,000 株 2019年3月期 400,000 株
 ② 期中平均株式数 2020年3月期 400,000 株 2019年3月期 400,000 株

※ 決算概況は監査法人の監査対象外です。

第22期 (2020年3月31日現在) 貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
現 金 預 け 金	153,660	コ ー ル マ ネ ー	38,400
現 金	0	債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	100,701
預 け 金	153,659	借 用 金	11,000
コ ー ル ロ ー ン	75,000	借 入 金	11,000
有 価 証 券	370,372	信 託 勘 定 借	869,488
国 債	101,233	そ の 他 負 債	10,225
地 方 債	30,515	未 払 法 人 税 等	132
社 債	238,618	未 払 費 用	127
株 式	4	金 融 派 生 商 品	9,899
そ の 他 の 証 券	1	未 払 金	61
貸 出 金	447,899	そ の 他 の 負 債	4
証 書 貸 付	444,799	賞 与 引 当 金	43
当 座 貸 越	3,100	退 職 給 付 引 当 金	120
そ の 他 資 産	9,724	繰 延 税 金 負 債	2,714
前 払 費 用	2	支 払 承 諾	8,400
未 収 収 益	451	負 債 の 部 合 計	1,041,093
金融商品等差入担保金	9,153	(純 資 産 の 部)	
そ の 他 の 資 産	117	資 本 金	14,000
有 形 固 定 資 産	57	資 本 剰 余 金	3,932
建 物	40	資 本 準 備 金	3,932
その他の有形固定資産	17	利 益 剰 余 金	9,454
無 形 固 定 資 産	159	そ の 他 利 益 剰 余 金	9,454
ソ フ ト ウ ェ ア	147	繰 越 利 益 剰 余 金	9,454
ソフトウェア仮勘定	11	株 主 資 本 合 計	27,387
支 払 承 諾 見 返	8,400	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	6,438
貸 倒 引 当 金	△254	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△9,899
		評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	△3,461
		純 資 産 の 部 合 計	23,926
資 産 の 部 合 計	1,065,019	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,065,019

第22期

(2019年4月1日から
2020年3月31日まで)

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	金 額	
経 常 収 益		2,969
信 託 報 酬	848	
資 金 運 用 収 益	1,416	
貸 出 金 利 息	49	
有 価 証 券 利 息 配 当 金	1,044	
コ ー ル ロ ー ン 利 息	△9	
預 け 金 利 息	336	
そ の 他 の 受 入 利 息	△4	
役 務 取 引 等 収 益	15	
そ の 他 の 役 務 収 益	15	
そ の 他 業 務 収 益	666	
国 債 等 債 券 売 却 益	666	
そ の 他 経 常 収 益	22	
償 却 債 権 取 立 益	21	
そ の 他 の 経 常 収 益	1	
経 常 費 用		2,348
資 金 調 達 費 用	544	
コ ー ル マ ネ ー 利 息	△146	
債 券 貸 借 取 引 支 払 利 息	22	
借 用 金 利 息	△3	
金 利 ス ワ ッ プ 支 払 利 息	662	
そ の 他 の 支 払 利 息	9	
役 務 取 引 等 費 用	52	
そ の 他 の 役 務 費 用	52	
そ の 他 業 務 費 用	633	
国 債 等 債 券 売 却 損	1	
金 融 派 生 商 品 費 用	632	
営 業 経 費	1,030	
そ の 他 経 常 費 用	88	
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	88	
そ の 他 の 経 常 費 用	0	
経 常 利 益		620
税 引 前 当 期 純 利 益		620
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	123	
法 人 税 等 合 計		123
当 期 純 利 益		496

第 22 期

〔 2019年 4月 1日から
2020年 3月31日まで 〕

株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・ 換算 差額等 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	その他 利益 剰余金	繰越利益 剰余金					
当期首残高	14,000	3,932	3,932	8,958	8,958	26,891	8,068	△9,322	△1,254	25,636
当期変動額										
当期純利益	-	-	-	496	496	496	-	-	-	496
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	-	-	-	-	△1,630	△577	△2,207	△2,207
当期変動額合計	-	-	-	496	496	496	△1,630	△577	△2,207	△1,710
当期末残高	14,000	3,932	3,932	9,454	9,454	27,387	6,438	△9,899	△3,461	23,926

個別注記表

重要な会計方針

1 有価証券の評価基準および評価方法

満期保有目的債券 移動平均法による償却原価法（定額法）によって行っております。

その他有価証券

- ・時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法により行っております。
評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。
- ・時価を把握することが極めて困難と認められるもの 移動平均法による原価法により行っております。

2 デリバティブ取引の評価基準および評価方法

デリバティブ取引の評価は時価法により行っております。

3 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

有形固定資産は、定率法（ただし、建物（建物附属設備を除く。）ならびに2016年4月1日以後に取得した建物附属設備および構築物については定額法）を採用しております。

また、主な耐用年数は次のとおりであります。

建 物 8年～46年
そ の 他 4年～20年

(2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

無形固定資産は、定額法により償却しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

4 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

貸倒引当金は、予め定めている償却・引当基準に則り、次のとおり計上しております。「銀行等金融機関の資産の自己査定並びに貸倒償却及び貸倒引当金の監査に関する実務指針」（日本公認会計士協会銀行等監査特別委員会報告第4号 令和2年3月17日）に規定する正常先債権および要注意先債権に相当する債権については、一定の種類ごとに分類し、今後1年間の予想損失額を見込んで計上しております。予想損失額は、3年間の貸倒実績率の平均値または各債務者に付与した社内格付毎の倒産確率に基づき損失率を求め、これに必要な修正を加えて算定しております。破綻懸念先債権に相当する債権については、債権額から担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除し、その残額のうち必要と認める額を計上しております。破綻先債権および実質破綻先債権に相当する債権については、債権額から、担保の処分可能見込額および保証による回収可能見込額を控除した残額を計上しております。

すべての債権は、資産の自己査定基準に基づき、営業関連部署が一次査定、リスク管理部署が二次査定を実施し、当該部署から独立した資産監査部署が査定結果を監査しており、その査定結果に基づいて上記の計上を行っております。

(2) 賞与引当金

賞与引当金は、従業員への賞与の支払に備えるため、従業員に対する賞与の支給見込額のうち、当事業年度に帰属する額を計上しております。

(3) 退職給付引当金

退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

5 ヘッジ会計の方法

金融資産から生じる金利リスクに対するヘッジ会計の方法は、原則として「金融商品に関する会計基準」等に規定する繰延ヘッジによっております。なお、繰延ヘッジについては、ヘッジ手段とヘッジ対象に関する重要な条件が同一である場合には、ヘッジ手法に高い有効性が見込まれ

ることから、有効性の判定は省略しております。また、一部の金融資産・負債から生じる金利リスクをヘッジする目的で、金利スワップの特例処理を適用しております。

6 消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

ただし、固定資産に係る控除対象外消費税額等は、当事業年度の費用に計上しております。

注記事項

貸借対照表関係

1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 担保に供している資産は次のとおりであります。

担保に供している資産

有価証券 348,195 百万円

貸出金 440,810 百万円

担保資産に対応する債務

債券貸借取引受入担保金 100,701 百万円

この他、信託業法第 11 条に規定する供託金として、現金 25 百万円を差し入れております。

3 当座貸越契約は、顧客からの融資実行の申出を受けた場合に、契約上規定された条件について違反がない限り、一定の限度額まで資金を貸し付けることを約する契約であります。これらの契約に係る融資未実行残高は、17,500 百万円であります。また、これらの契約はすべて原契約期間が 1 年以内であります。

なお、これらの契約の多くは、融資実行されずに終了するものであるため、融資未実行残高そのものが必ずしも当社の将来のキャッシュ・フローに影響を与えるものではありません。これらの契約の多くには、金融情勢の変化、債権の保全およびその他相当の事由があるときは、当社が実行申込を受けた融資の拒絶または契約極度額の減額をすることができる旨の条項が付けられております。また、契約時において必要に応じて不動産・有価証券等の担保を徴求するほか、契約後も定期的に予め定めている社内手続きに基づき顧客の業況等を把握し、必要に応じて契約の見直し、与信保全上の措置等を講じております。

4 関係会社に対する金銭債権総額 47 百万円

5 関係会社に対する金銭債務総額 70,477 百万円

6 有形固定資産の減価償却累計額 127 百万円

7 銀行法第 18 条の定めにより剰余金の配当に制限を受けております。

剰余金の配当をする場合には、会社法第 445 条第 4 項（資本金の額及び準備金の額）の規定にかかわらず、当該剰余金の配当により減少する剰余金の額に 5 分の 1 を乗じて得た額を利益準備金として計上しております。

損益計算書関係

1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2 関係会社との取引による収益

資金運用取引による収益総額 49 百万円

役員取引等に係る収益総額 64 百万円

3 関係会社との取引による費用

資金調達取引による費用総額 14 百万円

その他業務・その他経常取引に係る費用総額 50 百万円

- 4 関連当事者との取引に関する事項
開示該当事項はありません。

株主資本等変動計算書関係

- 1 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。
2 当社の発行済株式の種類および株式数に関する事項

(単位：千株)

	当 事 業 年 度 期 首 株 式 数	当 事 業 年 度 増 加 株 式 数	当 事 業 年 度 減 少 株 式 数	当 事 業 年 度 末 株 式 数	摘 要
発 行 済 株 式	400	-	-	400	
普 通 株 式	400	-	-	400	
合 計	400	-	-	400	

- 3 配当に関する事項

基準日が事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が当事業年度の末日後となるもの

決 議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	配当の原資	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月24日 定時株主総会	普通株式	300	利益剰余金	750	2020年 3月31日	2020年 6月25日

金融商品関係

- 1 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に関する取組方針

当社の銀行業務においては、貸出等の与信業務および資金証券業務を行っております。資金証券業務においては、有価証券の運用業務として国債、地方債、公社公団債、政府保証債などを中心とした安全性・流動性の高い商品を対象とし、運用しております。また資金調達につきましては、信託勘定から振替わった信託勘定借による調達が大宗を占めております。

これらの業務に関しましては、各々の業務に係るリスクのモニタリングを行うとともに、金利等の変動による不利な影響が生じないように資産および負債の総合的管理（ALM）を行っております。

(2) 金融商品の内容およびそのリスク

当社が保有する金融資産は、主として入札方式による中央政府向け貸出およびその他の与信ならびにALM金利シナリオに沿った、国債、地方債、公社公団債、政府保証債などを中心とした安全性・流動性の高い有価証券投資であります。

貸出金等につきましては、取引先の契約不履行によってもたらされる信用リスクに、有価証券については、発行体の信用リスク、金利の変動リスクおよび市場価格の変動リスクに晒されております。

またコールマネー、借入金等の調達は、一定の環境下で当社が市場を利用できなくなる場合等の流動性リスクに晒されております。

当社は金利リスクコントロール（ALM）の一環として、固定金利の貸出金・債券・借入金をヘッジ対象とする金利スワップ取引を実施しております。ALM目的として保有するデリバティブ取引はヘッジ会計を適用し、ヘッジ対象である資産・負債との対応状況が適切であるか、その有効性を定期的に検証しております。

(3) 金融商品に係るリスク管理体制

当社は、経営の健全性を確保するために、リスク管理体制の整備・強化を重要課題と位置付けており、取締役会で「リスク管理の基本方針」を策定し、その中でリスクごとの基本方針等を定めております。これに基づき、各種リスクの具体的な管理方法の制定および管理体制を整備し、リスク統括部がリスクの統括的管理を行っております。

リスク統括部は、リスクの測定およびモニタリング、情報の収集・分析ならびにリスク状況の経営会議等への報告等を行うことにより、適正なリスクマネジメントの実践に努めておりま

す。

信用リスクの管理

当社の信用リスク管理体制は、信用リスクに関する基本的な方針を決定する取締役会に加えて、経営会議および投融資委員会の2つの会議体を中心に成り立っております。当社の信用リスク管理の方針として、個別審査およびポートフォリオ管理の2つのアプローチを通じてすべての与信取引について信用リスクを的確に把握し、リスクに見合った適正な引当の計上と収益の確保、損失発生抑制を図っております。

信用リスク量は、信頼区間99%、保有期間1年、業種相関を考慮した標準正規乱数50万回のモンテカルロシミュレーション法により計量したVaRを日次で把握、管理するとともに、これを補完することを目的として月次で様々なストレステストによるリスク指標を把握、管理することで与信額上位先（業種等）の信用度悪化時の対応にも努めております。

市場リスクの管理

当社の市場リスク管理体制は、基本的な方針を決定する取締役会に加えて、経営会議およびALM委員会の2つの会議体を中心に成り立っております。市場リスク管理の方針として、リスク量をリスクキャピタルの配賦額限度内にコントロールするとともに、損失が経営体力および期間収益に与える影響を一定の範囲内にとどめるべく、損失限度管理およびロスカットルールによる管理を行っております。

※市場リスクに係る定量的情報

当社は、すべての資産・負債を対象として市場リスク額（金利リスク、価格変動リスク）の算定を行っておりますが、主な対象リスクは金利リスクであります。

市場リスク量は、信頼区間99%、保有期間1年、観測期間5年で分散・共分散法により計量したVaRを日次で把握、管理するとともに、これを補完することを目的として月次で過去20年の市場データに基づいたヒストリカルシミュレーション法により計量したVaRおよび期待ショートフォールも把握・活用しております。

2020年3月31日現在、当社全体の市場リスク量は7,807百万円であります。計測モデルの正確性を検証するためにバックテスティングを実施しておりますが、2019年度において当該結果がVaRを超えた回数は11回となりました。これらの超過事例は新型コロナウィルスの感染拡大等を背景にVaRモデルの信頼区間を超える大きな市場変動（ボラティリティの上昇等）が発生したことに起因した事象であると分析しております。今回の様な想定を超える市場変動が発生する状況でのリスクは99%VaRでは捕捉できない場合があることを認識のうえ、上述のヒストリカルシミュレーション法により計量した信頼区間99%を超えたリスク量や様々なストレステストによるリスク指標を把握、管理することで市場急変時の対応にも努めております。

流動性リスクの管理

当社の流動性リスク管理体制は、流動性リスクに関する基本的な方針を決定する取締役会に加えて、経営会議およびALM委員会の2つの会議体を中心に成り立っており、対応についての具体的な枠組みは、平常時および緊急時に区分しております。流動性リスクの方針において、流動性リスクが経営の存続および金融システム全体にとって最も基本的かつ重要な管理対象リスクであるという認識の下、すべての経営戦略に先立って安定的な資金繰りの達成を目的としております。

(4) 金融商品の時価に関する補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれており、当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる条件等によった場合には当該価額が異なることもあります。

2 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日における貸借対照表計上額、時価およびこれらの差額は、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められる非上場株式等は、次表には含めておりません。（(注2)参照）

(単位：百万円)

	貸借対照表計上額	時 価	差 額
現 金 預 け 金	153,600	153,600	—
コールローン（※1）	74,906	74,906	—
有 価 証 券	370,367	370,576	208
貸 出 金	447,899		
貸倒引当金（※1）	△84		
貸 出 金 計	447,815	447,824	9
金融商品等差入担保金	9,153	9,153	—
資 産 計	1,055,842	1,056,061	218
コ ー ル マ ネ ー	38,400	38,400	—
債券貸借取引受入担保金	100,701	100,701	—
借 用 金	11,000	11,000	—
信 託 勘 定 借	869,488	869,488	—
負 債 計	1,019,589	1,019,589	—
デリバティブ取引（※2）			
ヘッジ会計が適用されているもの	(9,899)	(9,899)	—
デリバティブ取引計	(9,899)	(9,899)	—

（※1）貸出金に対応する一般貸倒引当金および個別貸倒引当金を控除しております。

なお、コールローンについては、重要性が乏しいため、貸借対照表計上額から直接減額しております。

（※2）デリバティブの取引によって生じた正味の債権・債務は純額で表示しており、合計で正味の債務となる項目については（ ）で表示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法

資 産

(1) 現金預け金、コールローン、金融商品等差入担保金

すべて短期であるため時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

(2) 有価証券

債券等は、業界団体等から入手した価格をもって時価としております。

なお、保有目的ごとの有価証券に関する注記事項については「有価証券関係」に記載しております。

(3) 貸出金

貸出金のうち変動金利および固定金利のうち短期によるものは、短期間で市場金利を反映するため、貸出先の信用状態が実行後大きく変わらない限り、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。また固定金利のうち長期によるものは、一定の期間ごとに区分した元利金の合計額を期末時点において同様の取引を行った場合に想定される利率で割引いて算定した額を時価としております。

負 債

(1) コールマネー、債券貸借取引受入担保金、信託勘定借

すべて短期であるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額を時価としております。

(2) 借入金

借入金は、変動金利であり短期間で市場金利を反映し、また当社の信用状態は実行後大きな

変動はないことから、時価は帳簿価額と近似していると考えられるため、当該帳簿価額を時価としております。

デリバティブ取引

デリバティブ取引は、店頭取引による金利スワップであり、割引現在価値により算定した価額を時価としております。

なお、金利スワップの特例処理によるものは、ヘッジ対象とされている資産および負債と一体として処理されているため、その時価は当該ヘッジ対象の時価に含めて記載しております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品は次のとおりであり、金融商品の時価情報の「有価証券」には含まれておりません。

(単位：百万円)

区 分	貸借対照表計上額
非 上 場 株 式	4
出 資 金	1
合 計	5

(注3) 金銭債権および満期のある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：百万円)

	1 年 以 内	1 年超 5 年以内	5 年超 10 年以内	1 0 年 超
現 金 預 け 金	153,600	—	—	—
コ ー ル ロ ー ン	75,000	—	—	—
有 価 証 券 (満期保有目的の債券)	—	—	—	1,512
(その他有価証券のうち 満期があるもの)	5,211	181,531	82,391	99,720
貸 出 金	446,710	689	500	—
金 融 商 品 等 差 入 担 保 金	9,153	—	—	—
合 計	689,675	188,220	82,891	101,233

(注4) 借入金およびその他有利子負債の決算日後の返済予定額

(単位：百万円)

	1 年 以 内	1 年超 5 年以内	5 年超 10 年以内	1 0 年 超
コ ー ル マ ネ ー	38,400	—	—	—
債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	100,701	—	—	—
借 用 金	8,000	—	2,000	1,000
信 託 勘 定 借	869,488	—	—	—
合 計	1,016,589	—	2,000	1,000

有価証券関係

貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金が含まれております。

1 満期保有目的の債券（2020年3月31日現在）

（単位：百万円）

	種 類	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	1,512	1,721	208
	小 計	1,512	1,721	208
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—
	小 計	—	—	—
合 計		1,512	1,721	208

（注）時価は、当事業年度末における市場価格等に基づいております。

2 その他有価証券（2020年3月31日現在）

（単位：百万円）

	種 類	貸借対照表計上額	取 得 原 価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	債 券	90,990	80,773	10,217
	（ 国 債 ）	85,781	75,571	10,209
	（ 地 方 債 ）	—	—	—
	（ 社 債 ）	5,208	5,201	7
	そ の 他	4,003	4,000	3
	小 計	94,993	84,773	10,220
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	債 券	277,864	278,805	△940
	（ 国 債 ）	13,939	14,260	△320
	（ 地 方 債 ）	30,515	30,561	△45
	（ 社 債 ）	233,409	233,984	△574
	そ の 他	—	—	—
	小 計	277,864	278,805	△940
合 計		372,858	363,578	9,279

（注）時価を把握することが極めて困難と認められるその他有価証券

（単位：百万円）

区 分	貸借対照表計上額
非 上 場 株 式	4
出 資 金	1
合 計	5

これらについては、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

3 当事業年度中に売却したその他有価証券（2019年4月1日から 2020年3月31日まで）

（単位：百万円）

	売 却 額	売却益の合計額	売却損の合計額
債 券	58,959	666	△1
（ 国 債 ）	4,912	633	—
（ 地 方 債 ）	13,999	3	△0
（ 社 債 ）	40,047	29	△0
合 計	58,959	666	△1

税効果会計関係

繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳は、それぞれ以下のとおりであります。

(単位：百万円)

(繰延税金資産)	
貸倒引当金	77
賞与引当金	13
減価償却償却超過額	13
退職給付引当金	36
税務上の繰越欠損金	2
繰延ヘッジ損益	3,031
その他	35
繰延税金資産小計	3,209
(評価性引当額)	
将来減算一時差異等の合計に係る評価性引当額	△3,082
評価性引当額小計(※)	△3,082
繰延税金資産合計	127
(繰延税金負債)	
その他有価証券評価差額金	△2,841
繰延税金負債合計	△2,841
繰延税金資産(負債)の純額	△2,714

(※)スワップの評価損の増加による繰延ヘッジ損益の増加。

1株当たり情報

1株当たりの純資産額	59,815円17銭
1株当たりの当期純利益金額	1,241円53銭

第 22 期

〔2019年4月 1日から
2020年3月31日まで〕

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税引前当期純利益	620
減価償却費	87
貸倒引当金の増減(△)	88
賞与引当金の増減(△)	1
退職給付引当金の増減(△)	15
資金運用収益	△1,416
資金調達費用	544
有価証券関係損益(△)	△117
固定資産除売却損益(△)	0
貸出金の純増(△)減	△82,996
借入金の純増減(△)	△3,000
コールローンの純増(△)減	25,000
コールマネーの純増減(△)	△26,600
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	30,980
信託勘定借の純増減(△)	126,158
資金運用による収入	1,358
資金調達による支出	△593
その他	△434
小 計	69,696
法人税等の支払額	△111
営業活動によるキャッシュ・フロー	69,585
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△305,626
有価証券の売却による収入	75,833
固定資産の取得による支出	△13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△229,806
財務活動によるキャッシュ・フロー	
財務活動によるキャッシュ・フロー	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増加額	△160,221
現金及び現金同等物の期首残高	313,881
現金及び現金同等物の期末残高	153,660

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物の範囲は、貸借対照表上の「現金預け金」であります。

第22期（2020年3月31日現在）信託財産残高表

(単位：百万円)

資 産	金 額	負 債	金 額
有 価 証 券	618,840	特 定 金 銭 信 託	863,216
国 債	213,811	金銭信託以外の金銭の信託	1,296,926
地 方 債	29,325	有 価 証 券 の 信 託	77,709
社 債	98,305		
外 国 証 券	277,397		
受 託 有 価 証 券	70,781		
金 銭 債 権	1,000		
そ の 他 債 権	640		
コ ー ル ロ ー ン	227,000		
銀 行 勘 定 貸	869,488		
現 金 預 け 金	450,101		
合 計	2,237,852	合 計	2,237,852

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 元本補てん契約のある信託については、2020年3月31日現在取扱残高はありません。

比較貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第 22 期 末	第 21 期 末	増 減 (△)	比 率
	(2020年3月31日現在)	(2019年3月31日現在)		
(資 産 の 部)				(%)
現 金 預 け 金	153,660	313,881	△160,221	△51.0
現 金	(0)	(0)	(0)	(31.5)
預 け 金	(153,659)	(313,880)	(△160,221)	(△51.0)
コ ー ル ロ ー ン	75,000	100,000	△25,000	△25.0
有 価 証 券	370,372	142,812	227,560	159.3
国 債	(101,233)	(92,934)	(8,298)	(8.9)
地 方 債	(30,515)	(12,448)	(18,067)	(145.1)
社 債	(238,618)	(37,424)	(201,194)	(537.6)
株 式	(4)	(4)	(—)	(0.0)
そ の 他 の 証 券	(1)	(1)	(—)	(0.0)
貸 出 金	447,899	364,903	82,996	22.7
証 書 貸 付	(444,799)	(364,703)	(80,096)	(21.9)
当 座 貸 越	(3,100)	(200)	(2,900)	(1,450.0)
そ の 他 資 産	9,724	9,235	489	5.2
前 払 費 用	(2)	(3)	(△0)	(△3.6)
未 収 収 益	(451)	(378)	(72)	(19.2)
金 融 商 品 等 差 入 担 保 金	(9,153)	(8,777)	(376)	(4.2)
そ の 他 の 資 産	(117)	(76)	(40)	(52.4)
有 形 固 定 資 産	57	66	△9	△14.1
建 物	(40)	(43)	(△2)	(△6.7)
そ の 他 の 有 形 固 定 資 産	(17)	(23)	(△6)	(△27.3)
無 形 固 定 資 産	159	223	△64	△28.8
ソ フ ト ウ ェ ア	(147)	(223)	(△76)	(△33.9)
ソ フ ト ウ ェ ア 仮 勘 定	(11)	(—)	(11)	(—)
支 払 承 諾 見 返	8,400	2,800	5,600	200.0
貸 倒 引 当 金	△254	△166	△88	△53.1
資 産 の 部 合 計	1,065,019	933,757	131,262	14.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

科 目	第 22 期 末	第 21 期 末	増 減 (△)	比 率
	(2020年3月31日現在)	(2019年3月31日現在)		
(負 債 の 部)				(%)
コ ー ル マ ネ ー	38,400	65,000	△26,600	△40.9
債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	100,701	69,720	30,980	44.4
借 用 金	11,000	14,000	△3,000	△21.4
借 入 金	(11,000)	(14,000)	(△3,000)	(△21.4)
信 託 勘 定 借	869,488	743,329	126,158	16.9
そ の 他 負 債	10,225	9,690	535	5.5
未 払 法 人 税 等	(132)	(114)	(18)	(16.0)
未 払 費 用	(127)	(174)	(△47)	(△27.1)
金 融 派 生 商 品	(9,899)	(9,322)	(577)	(6.1)
未 払 金	(61)	(73)	(△11)	(△16.2)
そ の 他 の 負 債	(4)	(5)	(△0)	(△17.1)
賞 与 引 当 金	43	41	1	3.9
退 職 給 付 引 当 金	120	104	15	15.2
繰 延 税 金 負 債	2,714	3,433	△719	△20.9
支 払 承 諾	8,400	2,800	5,600	200.0
負 債 の 部 合 計	1,041,093	908,120	132,973	14.6
(純 資 産 の 部)				
資 本 金	14,000	14,000	—	0.0
資 本 剰 余 金	3,932	3,932	—	0.0
資 本 準 備 金	(3,932)	(3,932)	(—)	(0.0)
利 益 剰 余 金	9,454	8,958	496	5.5
そ の 他 利 益 剰 余 金	(9,454)	(8,958)	(496)	(5.5)
繰 越 利 益 剰 余 金	(9,454)	(8,958)	(496)	(5.5)
株 主 資 本 合 計	27,387	26,891	496	1.8
その他有価証券評価差額金	6,438	8,068	△1,630	△20.2
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△9,899	△9,322	△577	△6.1
評価・換算差額等合計	△3,461	△1,254	△2,207	△176.0
純 資 産 の 部 合 計	23,926	25,636	△1,710	△6.6
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	1,065,019	933,757	131,262	14.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

比較損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第 22 期	第 21 期	増 減 (△)	
	自 :2019 年 4 月 1 日 至 :2020 年 3 月 31 日	自 :2018 年 4 月 1 日 至 :2019 年 3 月 31 日		比 率 (%)
経 常 収 益	2,969	2,562	406	15.8
信 託 報 酬	848	817	30	3.7
資 金 運 用 収 益	1,416	1,415	1	0.1
貸 出 金 利 息	(49)	(68)	(△18)	(△26.7)
有 価 証 券 利 息 配 当 金	(1,044)	(1,043)	(1)	(0.1)
コ ー ル ロ ー ン 利 息	(△9)	(△27)	(17)	(64.4)
預 け 金 利 息	(336)	(335)	(1)	(0.4)
そ の 他 の 受 入 利 息	(△4)	(△3)	(△1)	(△28.8)
役 務 取 引 等 収 益	15	7	7	109.5
そ の 他 の 役 務 収 益	(15)	(7)	(7)	(109.5)
そ の 他 業 務 収 益	666	298	368	123.3
国 債 等 債 券 売 却 益	(666)	(298)	(368)	(123.3)
そ の 他 経 常 収 益	22	23	△0	△3.6
償 却 債 権 取 立 益	(21)	(22)	(△1)	(△5.0)
そ の 他 の 経 常 収 益	(1)	(1)	(0)	(22.9)
経 常 費 用	2,348	1,948	400	20.5
資 金 調 達 費 用	544	700	△156	△22.3
コ ー ル マ ネ ー 利 息	(△146)	(△114)	(△31)	(△27.2)
債 券 貸 借 取 引 支 払 利 息	(22)	(9)	(13)	(145.6)
借 用 金 利 息	(△3)	(△2)	(△0)	(△21.3)
金 利 ス ワ ッ プ 支 払 利 息	(662)	(800)	(△138)	(△17.2)
そ の 他 の 支 払 利 息	(9)	(8)	(0)	(6.4)
役 務 取 引 等 費 用	52	37	15	40.3
そ の 他 の 役 務 費 用	(52)	(37)	(15)	(40.3)
そ の 他 業 務 費 用	633	205	427	208.2
国 債 等 債 券 売 却 損	(1)	(0)	(1)	(23,839.7)
金 融 派 生 商 品 費 用	(632)	(205)	(426)	(207.6)
営 業 経 費	1,030	991	38	3.8
そ の 他 経 常 費 用	88	12	75	583.5
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	(88)	(12)	(75)	(583.5)
そ の 他 の 経 常 費 用	(0)	(0)	(0)	(174.5)
経 常 利 益	620	613	6	1.1
税 引 前 当 期 純 利 益	620	613	6	1.1
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	123	102	21	20.9
法 人 税 等 調 整 額	—	△27	27	100.0
法 人 税 等 合 計	123	75	48	64.2
当 期 純 利 益	496	538	△41	△7.7

比較株主資本等変動計算書

第22期 (2019年 4月 1日から
2020年 3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本						評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・ 換算 差額等 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	その他 利益 剰余金	繰越利益 剰余金					
当期首残高	14,000	3,932	3,932	8,958	8,958	26,891	8,068	△9,322	△1,254	25,636
当期変動額										
当期純利益	-	-	-	496	496	496	-	-	-	496
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	-	-	-	-	△1,630	△577	△2,207	△2,207
当期変動額合計	-	-	-	496	496	496	△1,630	△577	△2,207	△1,710
当期末残高	14,000	3,932	3,932	9,454	9,454	27,387	6,438	△9,899	△3,461	23,926

第21期 (2018年 4月 1日から
2019年 3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本						評価・換算差額等			純資産 合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	繰延 ヘッジ 損益	評価・ 換算 差額等 合計	
		資本 準備金	資本 剰余金 合計	その他 利益 剰余金	繰越利益 剰余金					
当期首残高	14,000	3,932	3,932	8,419	8,419	26,352	6,157	△6,390	△233	26,119
当期変動額										
当期純利益	-	-	-	538	538	538	-	-	-	538
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	-	-	-	-	1,910	△2,931	△1,021	△1,021
当期変動額合計	-	-	-	538	538	538	1,910	△2,931	△1,021	△482
当期末残高	14,000	3,932	3,932	8,958	8,958	26,891	8,068	△9,322	△1,254	25,636

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

比較キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	第 22 期 〔 2019年4月1日 2020年3月31日 〕	第 21 期 〔 2018年4月1日 2019年3月31日 〕	増減 (△)	
				増減率(%)
営業活動によるキャッシュ・フロー				
税 引 前 当 期 純 利 益	620	613	6	1.1
減 価 償 却 費	87	78	8	11.0
貸 倒 引 当 金 の 増 減 (△)	88	12	75	583.5
賞 与 引 当 金 の 増 減 (△)	1	7	△5	△77.4
退 職 給 付 引 当 金 の 増 減 (△)	15	12	2	22.8
資 金 運 用 収 益	△1,416	△1,415	△1	△0.1
資 金 調 達 費 用	544	700	△156	△22.3
有 価 証 券 関 係 損 益 (△)	△117	△35	△81	△230.3
固 定 資 産 除 売 却 損 益 (△)	0	0	0	625.0
貸 出 金 の 純 増 (△) 減	△82,996	60,294	△143,291	△237.6
借 用 金 の 純 増 減 (△)	△3,000	△3,500	500	14.2
コ ー ル ロ ー ン の 純 増 (△) 減	25,000	△5,000	30,000	600.0
コ ー ル マ ネ ー の 純 増 減 (△)	△26,600	20,000	△46,600	△233.0
債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金 の 純 増 減 (△)	30,980	7,023	23,956	341.0
信 託 勘 定 借 の 純 増 減 (△)	126,158	△218,281	344,440	157.7
資 金 運 用 に よ る 収 入	1,358	1,403	△45	△3.2
資 金 調 達 に よ る 支 出	△593	△685	91	13.3
そ の 他	△434	△2,507	2,072	82.6
小 計	69,696	△141,276	210,973	149.3
法 人 税 等 の 支 払 額	△111	△96	△14	△15.5
営業活動によるキャッシュ・フロー	69,585	△141,373	210,958	149.2
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有 価 証 券 の 取 得 に よ る 支 出	△305,626	△38,524	△267,102	△693.3
有 価 証 券 の 売 却 に よ る 収 入	75,833	135,959	△60,125	△44.2
固 定 資 産 の 取 得 に よ る 支 出	△13	△171	158	92.2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△229,806	97,263	△327,069	△336.2
財務活動によるキャッシュ・フロー				
財 務 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	-	-	-	-
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-	-	-
現金及び現金同等物の増加額	△160,221	△44,109	△116,111	△263.2
現金及び現金同等物の期首残高	313,881	357,991	△44,109	△12.3
現金及び現金同等物の期末残高	153,660	313,881	△160,221	△51.0

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. キャッシュ・フロー計算書における現金及び現金同等物の範囲は、貸借対照表上の「現金預け金」であります。

比較信託財産残高表

(単位：百万円)

	2020年3月31日現在	2019年3月31日現在	増減 (△)	増減率 (%)
(資産の部)				
有価証券	618,840	597,121	21,719	3.6
(国債)	(213,811)	(286,575)	(△72,763)	(△25.3)
(地方債)	(29,325)	(22,759)	(6,565)	(28.8)
(社債)	(98,305)	(77,388)	(20,917)	(27.0)
(外国証券)	(277,397)	(210,397)	(67,000)	(31.8)
受託有価証券	70,781	88,410	△17,629	△19.9
金銭債権	1,000	—	1,000	—
その他債権	640	797	△157	△19.7
コールローン	227,000	395,000	△168,000	△42.5
銀行勘定貸	869,488	743,329	126,158	16.9
現金預け金	450,101	300,501	149,600	49.7
合計	2,237,852	2,125,160	112,692	5.3
(負債の部)				
特定金銭信託	863,216	826,667	36,548	4.4
金銭信託以外の金銭の信託	1,296,926	1,204,070	92,855	7.7
有価証券の信託	77,709	94,422	△16,712	△17.6
合計	2,237,852	2,125,160	112,692	5.3

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 元本補てん契約のある信託については、2020年3月31日現在取扱残高はありません。